

山歩きガイドマップ

KINZAN



～鬼の架橋と丹波大山の山野草の道～

金山 (540 m)



金山の八上段を望む

金山は金属にまつわる山です。「その昔、一人の神様が鐘を盗んで逃げ、それを別の神様が追っかけました。鐘を持った神様は峠を越して丹波市の小倉まで走ったところで、追う神様は坂の下まで来たときに朝を迎えました。二人の神様は、それぞれ朝を迎えた場所に鎮座し、追っかけた神様を祭る神社を「追手神社」といいます。小倉の神様は刈野神社といい、鐘を持って越えた山を「金山」、また越えた坂を「鐘が坂」というようになった」といわれます。

鬼の架橋



「眼鏡橋」とも呼ばれ、岩と岩の間に大きな板状の岩が橋のようにかかっています。岩は風化に強い灰色珪岩で、自然が作り出した奇観として、安藤広重も「六十余州名所図録」に描いています。

不動の滝

「鬼の架橋」のある山のふもとにある為、「鬼涙の滝」とも呼ばれます。一年中絶えることがないと言われます。

植物情報

丹波大山の山野草

大山地区には、暮らしの中に当たり前のように大変貴重な山野草が自生しています。キバナノアマナ、ユキワリイチゲ、ミヤマカタバミ、ニリンソウ、アズマイチゲ、イチリンソウ、ヒロハノアマナ、セツブンソウ、ギンランなど、これら地域の宝を後世に保存していく取り組みが行われています。

市指定天然記念物 アズマイチゲ群落

キンポウゲ科で、兵庫県レッドデータ絶滅危惧Bランクです。3月から4月の屋間の気温が高い時に、花を咲かせます。この地区を代表する花で、群落は市の天然記念物に指定されています。



セツブンソウ

キンポウゲ科で、兵庫県レッドデータ絶滅危惧Cランクです。2月から3月の節分の時期に咲くからこの名前が付けました。



ニリンソウ

キンポウゲ科で、4月から5月にかけて、イチリンソウとは異なり二輪の花が咲きます。時に三輪咲く場合もあり、実は食べることができます。



アズマライオン

地元の大山小学校の学生さんが考えた山野草スコットキャラクターです。



園林寺跡



「南無妙法蓮華経 妙法山園林寺」と刻まれた石碑があり、かつて日蓮宗の寺院でした。園林寺跡は金山城の出土物のひとつでもあり、さらに登っていくと金山城本丸跡へ続きます。

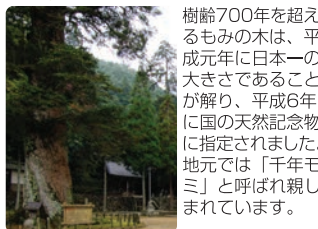
大乘寺



白鳳時代(645~710)に法道仙人によって開かれたといわれています。はじめは金山の山上にあり、十二坊が立ち並び天台宗の名刹でした。熊野修験道の丹波における拠点として続き、文安五年(1448)に起こった大地震で全壊、山上から現在地に再建されました。

国指定天然記念物

追手神社の千年モミ



樹齢700年を超えるもみの木は、平成元年に日本一の大きさであることが解り、平成6年に国の天然記念物に指定されました。地元では「千年モミ」と呼ばれ親しまれています。

追手神社の夫婦イチヨウ



並んだ2本のイチヨウは雌と雄で、文字通り夫婦イチヨウです。秋の紅葉時の境内は黄色に染まり、日本一のモミと並んで地元のシンボルです。

市指定天然記念物

金山城跡



丹波市柏原町との境、金山山頂に築かれた山城で、山頂を中心に連郭式に曲輪を築き、主郭部には本格的な野面積みの石垣を採用していた。この城は、明智光秀が丹波攻めの際、八上城主・波多野氏と丹波市黒井城主・赤井氏とを分断するために築いた城でした。

周辺観光情報

高蔵寺と観音水

寺の境内には「モミ」「カゴノキ」の巨木があるなど、歴史の古さを感じさせます。寺の観音堂前には水汲み場があり、「夏栗の冷水」「長寿の水」と地元で呼ばれている天然水が湧き出しています。

大山市民農園

篠山で農業をさせていただける滞在型農園です。10月には「大山荘の里収穫祭」を開催されます。

丹波並木道中央公園

丹波の森の資源や里山の風景をいかした公園で、自然体験型の観光施設です。総面積は甲子園球場の約十八倍の広さで、その約七割を森林が占めます。

大山スイカ

篠山市大山地区の夏の特産品です。「甘くておいしく」その時期になると大山地区の176号線沿いで購入できます。

とふめし

一風変わった名前ですが、その名のとおり、豆腐、ごぼう、にんじん、さばの水煮を使った、大変素朴な料理ですが、食べるとやめられない美味しさです。地域のお店やイベントなどで、田舎の味わいとして多くの人に愛されています。

鐘ヶ坂トンネル



鐘ヶ坂は篠山市から丹波市へ繋がる地で、「明治」、「昭和」、「平成」と建設時期の異なる三つのトンネルが通じています。同一の峠に別途3つのトンネルが設置されるといって、全国的にも珍しい箇所です。

追入神社



神社が鎮座する追入地区は、古来より但馬・氷上方面と摂津を結ぶ重要な街道筋で、東の福住、南の古市とともに宿駅として大いに繁栄した。10月には、神社境内にて「子ども三番叟」が行われます。

イベント

紅葉の金山ふれあい登山会

時期：11月中旬
紅葉の金山山頂を目指してふれあい登山を行います。

市指定無形民俗文化財

池尻神社人形狂言

毎年10月上旬に行われる人形狂言は「神変座敷」(しんべのうごさくら)というヤマタノオロチの物語です。1754年(宝暦4年)池尻神社遷座100年を記念して始められたといわれています。



温泉情報

こんだ薬師温泉ぬくもりの郷

地下1300mから湧き出る効能豊かなたつぷりのお湯を循環させずにそのまま流すかけ流しのお風呂です。丹波焼を湯船や床に使用した丹波焼陶板風呂と、丹波産の丹波石をふんだんに使った丹波石風呂の、2種類の風呂があり、男湯・女湯が週毎に入れ替わります。広々とした大浴場でごゆっくりお過ごしください。



篠山市今田町今田新田21-10
(079) 590-3377

草山温泉「観音湯」

観音湯は多紀連山の麓、丹波の自然と山の幸に恵まれた草山盆地にある日帰り温泉施設です。温泉は寛永年間からの歴史を持つと言われる茶褐色の濁り湯で海水の1.5倍の塩分を含む強塩泉です。四季折々の自然を満喫できる露天風呂やサウナが楽しめます。



篠山市遠方石ノ堂41-1 (079) 592-0211

笹坊温泉

約800年前、平家の落武者が発見し、戦傷を癒したと伝えられています。寺のお坊さんがこの落武者を囲っていたことから、「かこみ坊」と呼ばれる地名になったと伝えられています。四季折々の景観が見事な山間の温泉です。



篠山市後川新田 (079) 552-3380(篠山観光案内所)

王地山公園ささやま荘

「王地山まけきらいの湯」

丹波篠山の町並みを見渡せる絶景の地、王地山に建つ宿泊施設です。天然温泉のまけきらいの湯も魅力の一つ。黒瓦の屋根と篠山川を背景に春は桜、秋は紅葉が彩りをそえます。自然が作り上げた最上の空間と真心のこもったおもてなしで情緒あふれるひとときをどうぞ。



篠山市河原町474-1
(079) 552-1127



～鬼の架橋と丹波大山の山野草の道～

丹波市と篠山市の境。

国道沿いの鐘ヶ坂（かねがさか）公園（丹波市）から金山（540m）を見上げると天空に架かる“石の橋”が見えます。

「鬼の架け橋」と呼ばれます。

戦国時代、金山山頂に城を築いた明智光秀の兵が鬼と恐れられ、その鬼が渡した橋と想像されたのかもしれませんが。謎めいた橋を確かめに金山へ登ってみてください。

周辺の大地域には、

「明治」「昭和」「平成」3兄弟の鐘ヶ坂トンネルや兵庫県レッドデータ絶滅危惧に指定されている山野草など貴重な観光資源をご覧ください。



アクセス

- 【電車】JR福知山線「篠山口駅」西口より神姫グリーンバスにて「草山温泉」行きの乗車後、「西紀支所」にて「柏原行き」に乗換、「追入」下車すぐ
※お帰りの際は、「JR篠山口駅」寄りの「大山宮上」バス停からもご乗車できます。
- 【車】舞鶴若狭自動車道「丹南篠山口IC」出口右折 国道176号線右折8.5キロ大山宮上バス停左折
- ※注：駐車場は十分にございませんので、公共交通機関をご利用ください。

お問合せ

- 篠山観光案内所 079-552-3380
 - 篠山口駅観光案内所 079-590-2060
 - 篠山市役所 079-552-1111
 - 神姫グリーンバス篠山営業所 079-552-1157
- 冬期狩猟期間・入山禁止区域にくれぐれもご注意ください。
● 目立つ服装で入山し、事故防止に心がけてください。

金山城跡へ

国道176号線を北に鐘ヶ坂トンネル手前の追入神社を目指します。神社に御参りしてから、整備された登山道を約40分ほどで頂上に着きます。頂上からは東に八上城跡（高城山）、北には黒井城跡が見えます。金山頂上からすぐ下に鬼の架橋があります。橋の下から覗いて景色をご覧ください。